

令和 5 年

高松市教育委員会 4 月定例会

会 議 録 (抄本)

4月20日(木)開会

4月20日(木)閉会

出席した教育長及び委員			
教育長	小 柳 和 代		
委 員	吉 澤 潔		
	葛 西 優 子		
	関 元 盛 夫		
	小 方 朋 子		
	富 家 佐 也 加		
欠席した教育長及び委員			
委 員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	河 野 佳 代		
教育局次長 総務課長事務取扱	長 谷 山 隆 義		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	合 田 紀 子		
学校教育課長	山 地 芳 樹		
保健体育課長	岩 佐 孝		
高松第一高等学校長	高 崎 雅 人		
高松第一高等学校 事務長	鶴 見 信 也		
こども保育教育課主幹	久 保 優 子		
総務課長補佐	春 日 布 三		
総務課総務係長	別 所 里 美		
会議録署名委員	小 方 朋 子		
事務局担当書記	岡 谷 有 紗		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（4月定例会）

日程第1 議案第17号 高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について

日程第2 報告事項

- 1 令和5年度幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について
- 2 スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の令和4年度研究成果の報告について

【令和5年4月20日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に小方委員を指名。

日程第1 議案第17号

議案第17号 「高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について」

保健体育課長から、高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 報告事項

報告事項1 「令和5年度幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について」

学校教育課長から、令和5年度幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項2 「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の令和4年度研究成果の報告について」

高松第一高等学校長から、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の令和4年度研究成果の報告について説明。

<質疑>

- 委員 コロナ禍中は、海外や東京に行くような学校行事が全てなくなっていたと思いますが、先生や生徒の反応はいかがでしたか。

- 高松第一高等学校長 SSHの英国海外研修もそうなのですが、本校の国際文科コースが例年であると海外研修でオーストラリアへホームステイに行っています。そういった行事が実施できず、国内研修で代替するということもありました。生徒や保護者からは、海外研修を楽しみにして入学してきたと言われることもあるので、学校としては辛い状況が続きました。生徒にはできる限り代替行事を準備するという対応してきました。SSHでは海外の大学とオンライン発表交流会を実施することや、関東合宿に行くことを代替行事とし、国際文科コースでは東京グローバルゲートウェイという体験型英語学習施設への訪問を含めた東京への研修を代替行事とし、本来の姿には届かないものだと思いますが、できる限りのことは実施できたと思います。

- 教 育 長 東京グローバルゲートウェイに生徒が訪問した際の様子や成果、生徒たちの感想等はどうでしたか。
- 高松第一高等学校長 生徒の意見を取り込み、東京グローバルゲートウェイで研修することになりましたが、生徒も引率した英語教員も研修全体に満足して帰ってきたように思います。また、施設の運営もしっかりされており、満足度が高かったそうです。
- 教 育 長 東京グローバルゲートウェイというのは東京都と企業が提供する英語を学ぶ施設で、ネイティブの人がたくさんいて、航空機やホテルのフロント等の様々なビジネスシーンが用意されており、その様々なビジネスシーンを生徒たち自身が英語を使って体験できる施設なのですが、高松第一高等学校の国際文科コースの生徒が訪問すると聞いてどのような様子だったのか興味を持ちました。
- 委 員 生徒が時間をかけて多様な経験に取り組み、様々な人と意見を交換しながら課題を見つけて成果に繋げるといことは素晴らしい取組だと思いました。今まで対面での発表ということが難しかったのではないかと思いますので、対面で発表をすることによって力が発揮できますし、これからは期待ができるのではないかと思います。最近、将来海外の大学に進学したいと希望している生徒はいるのですか。
- 高松第一高等学校長 留学は増えているように感じます。直近では、本来であれば卒業している学年の生徒が2年次からコロナ禍にもかかわらず、ドイツへ留学しました。しかし、卒業後の進路では、海外の大学への進学はまだないというのが現状です。
- 委 員 卒業後の進路については追跡をしているのですか。
- 高松第一高等学校長 はい。卒業生が科学技術人材になるというのが事業の目的の一つであり、卒業後の進路については国からも求められていることなので、追跡調査も行っています。

- 委員 非常に人間力が育つ学校だと思いました。

- 委員 理系の生徒のカリキュラムに文系講座というものがありますが、これは国からの指示で文系講座を組み込んでいるのですか。

- 高松第一高等学校長 本校の方針で文系講座をカリキュラムに組み込んでいます。

- 委員 私の周りで理系に進んだ人は皆、文系の授業はものすごく大事であると言います。理系こそ、文系の授業で読解力や文章力、コミュニケーションをしっかり学ぶ必要があると思います。理系の道へ進めば理系のことはいつでも学べますが、理系に進んでからは文系を学ぶことができません。高校時代や大学時代の文系教育はとても役に立ちますし、それが文系を学ぶ最後の機会になるかもしれないので、大事にしてください、文系の授業に力を入れていただきたいです。ぜひ高校時代の文系の授業こそ、充実したものにしていただきたいと思います。

議決事項

「高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について」